

# 貸借対照表の要旨

2023年8月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	502,122	【流動負債】	238,662
【固定資産】	1,039,839	賞 与 引 当 金	9,616
		そ の 他	229,045
		【固定負債】	1,132,379
		退 職 給 付 引 当 金	7,988
		そ の 他	1,124,391
		負 債 合 計	1,371,041
		純 資 産 の 部	
		【株主資本】	170,920
		資 本 金	10,000
		利 益 剰 余 金	160,920
		そ の 他 利 益 剰 余 金	160,920
		繰 越 利 益 剰 余 金	160,920
		(内、当期純利益)	46,660
		純 資 産 合 計	170,920
資 産 合 計	1,541,961	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,541,961

# 個別注記表

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品	最終仕入原価法
原材料	最終仕入原価法
貯蔵品	最終仕入原価法
販売用不動産	個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

定率法（ただし、建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）

#### (2) 無形固定資産

定額法（ただし、自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法）

### 3. 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### (2) 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額のうち、当事業年度の負担すべき額を計上しております。

#### (3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく会社都合による当期末要支給額を計上しております。

### 4. 収益及び費用の計上基準

宿泊事業においては、主に宿泊客への客室の提供、レストランでの料理等の提供等を行っており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該約束した財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

別荘地の管理においては、管理事務所の運営、公共施設の保守管理業務などを行っており、収益は、契約に基づき履行義務の充足に係る進捗度を見積り、当該進捗度に基づき収益を認識しております。

不動産販売においては対象物件の契約成立により履行義務が一時点で充足されるため、当該契約成立時点で収益を認識しております。

## 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

### 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

普通株式	1,000株
------	--------

## 3. 重要な後発事象

（合併）

当社は、株式会社エンゼル那須白河を2023年9月1日付で吸収合併いたしました。

### 1. 取引の概要

#### (1) 結合当事業の名称及びその事業の内容

結合企業の名称	株式会社エンゼルフォレストリゾート
事業の内容	別荘地管理
被結合企業の名称	株式会社エンゼル那須白河
事業の内容	宿泊業及び別荘地管理

#### (2) 企業結合日

2023年9月1日

#### (3) 企業結合の法的形式

合併方式

#### (4) 結合後企業の名称

株式会社エンゼルフォレストリゾート

#### (5) その他取引の概要に関する事項

組織運営効率化及び人材の有効活用を通じた経営効率化を目的として吸収合併することとしました。

### 2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行っております。